令和4年度 第2回諸塚村農業委員会総会「議事録」

開催期日	令和4年7月13日(水)
時 間	16時03分～17時00分
会 場	諸塚村役場 大会議室
出 席	委 員 1番 甲斐 長生 2番 黒木 健 3番 中田 真吾 5番 小川 光成 6番 甲斐 早苗 7番 永坂 作一 8番 見原 隆明(会長) ※4番 奈須 高光 欠席 事務局:事務局長(中田 直樹)・書記(伊藤 聖子)

「議事日程」

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 議事録署名委員の指名
4. 議 事
 - 議案第2号 非農地証明願について
 - 議案第3号 特例事業規程(農地売買等事業)に基づく新たな基準面積及び目標面積の設定について
5. 協議・報告事項
6. 閉 会

	<p>開会 午後4時03分</p>
書記	<p>それでは時間になりましたので、只今から令和4年度第2回諸塚村農業委員会総会を開会いたします。</p> <p>はじめに総会の成立でございますが、本日ご出席の委員の皆様は7名であります。定足数を満たしておりますので、本総会は成立しておりますことをご報告いたします。なお、4番奈須高光委員から欠席の報告を受けております。</p> <p>それでは、会長よりごあいさつをお願いします。</p>
見原会長	<p>大変暑い時期になりました。全員ではありませんが、ご出会いただきましてありがとうございます。私は、毎日雑草との戦争でありまして、この時期はどこでもそうではないかと思うところです。</p> <p>今日は、時間の都合では家代地区の現地を確認に行く予定です。最後までご審議よろしく願いいたします。</p>
書記	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次に議事録署名委員の指名をお願いします。</p>
見原会長	<p>議事録署名委員の指名をいたします。5番小川光成委員、6番甲斐早苗委員、よろしく願いいたします。</p>
書記	<p>それでは会議規則によりまして、会長に議長を務めていただきます。よろしく願いいたします。</p>
見原会長	<p>それでは、議事にはいります。議案第2号非農地証明願について</p>

	事務局の説明をお願いします。
書記	1ページをお開きください。申請人は、〇〇さんです。2ページをお開きください。対象地は、諸塚村大字家代〇〇番地〇の1筆です。地目は牧場となっております。3ページが現地立ち会い写真です。4ページが航空写真となっております。航空写真は平成30年のものとなりますので、立ち会い写真とは様子が違いますが、参考にしてください。以上、ご審議をお願いします。
見原会長	事務局から説明がございました。担当委員の説明をお願いします。
黒木委員	非農地願ということですが、以前はクヌギが植えてありました。その後、自家消費の栗を植えていましたが、枯れて今のような状況になっています。〇〇さんの息子の△△君が年に4～5回ほど草を切っています。写真でもありますように、クワの木とカヤの木を植えている状況で、今後とても農地としての利用は無理ではないかと思えます。地目は牧場ということですが、おそらく、昔採草放牧地として使われていたのではないかと思っております。農地としての利用はできないと思えます。隣に私の田がありまして、カヤの木が大きくなればわかりませんが、現在のところ影響はないと思っております。
見原会長	担当委員からの説明がありました。審議に入ります。ご意見はありませんか。
永坂委員	後の利用は決まっているのですか。
黒木委員	詳しいことは聞いておりません。
見原会長	牛を飼っている人はいないのですね。
黒木委員	おりません。
書記	楽天モバイルの鉄塔の相談がありました。農地に建てる場合は手続きが必要になります。現地を確認したところ、非農地証明願のほうで手続き上負担が少ないということで、非農地証明願の提出がありました。
黒木委員	電柱の横に、杭が打ってありました。
見原会長	鉄塔が建つ予定ということです。 承認される方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員挙手でございませう。 次に、議案第3号特例事業規程(農地売買等事業)に基づく新たな基準面積及び目標面積の設定について、事務局からの説明をお願いします。
書記	6ページをお開きください。公益社団法人宮崎県農業振興公社の

特例事業(農地売買等事業)に基づく、新たな基準面積及び目標面積の設定について意見を求められました。

設定の理由について、現行の基準面積及び目標面積は、2015農林業センサス及び平成29年3月に公表された市町村の基本構想を参考にして、市町村毎に平成29年に設定されました。

令和3年12月に2020農林業センサスが公表され、基本構想が令和4年3月に公表されたことから、これらに合わせて新たな基準面積及び目標面積の設定を行う必要があります。

2の基準面積、目標面積の目的につきましては、後ほどお目直しをお願いします。8ページが基準面積(案)になります。5年ごとに公表される農林業センサスに記載された、諸塚村における作目等の区分毎の作付面積を作付経営体数で除して、作目等の区分毎の平均面積を算出した表になります。

9ページが、目標面積(案)になります。こちらは、令和4年3月17日第5回総会時にご審議いただきました、農業経営基盤強化促進基本構想の営農類型毎の経営面積をまとめたものになります。7ページが、特例事業規程第17条の抜粋資料、10ページは平成29年の基準面積になります。以上説明を終わります。

見原会長 事務局から説明がありましたが、もう少し説明をお願いします。

書記 説明が不足しておりました。諸塚村では農地売買、農地貸借はほとんど該当はないのですが、そのための基準面積、目標面積になります。これは、全市町村設定されるもので、農業委員会の意見を聞くことになっております。

見原会長 意見を聞くことになっているようです。どなたかこの件に関してご意見はありませんか。

書記 先ほど、2の基準面積及び目標面積設定の目的について説明を省略してしまったので、読み上げます。

基準面積の目的は、公社がある者に農地売買等事業の実施により農用地等を売り渡し、交換し又は貸し付ける場合の要件の一つとして、その者の経営面積が「基準面積」を超えるべきことが特例事業規程に定められている。ただし、新規就農者や新規分野への経営転換又は地域に大規模農業経営体が存在するため、基準面積の適用が適当でない場合は、市町村及び農業委員会の意見を聞いて、適用を除外することができるかとされています。

目標面積の目的は、売買等の相手方の要件を備える者が2人以上いる場合において、経営面積と「目標面積」との格差が小さい者を優先すべきことが、特例事業規程に定められています。

見原会長 諸塚の場合、大規模農業経営体はいないので、こういう事案はないと思われれます。柔軟に対応したらいいのではないのでしょうか。

書記 わかりました。

事務局長 個人売買には適用されず、農業振興公社が農地の売買等をする

	<p>ときにこの数値を基準にして、それを超えるようにする一つの目安となります。諸塚村での事例は少ないのではと思われます。</p>
黒木委員	<p>法人の場合は、大規模な農地の売買が農地中間管理機構をとおして今後あるのではないかと思われます。規程はあった方がいいと思います。</p>
見原会長	<p>2番委員から、規程は必要であるとの意見がありました。後は事務局にお願いするということによろしいでしょうか。(異議なし)</p>
書記	<p>この件につきましては、異議なしで報告させていただきます。</p>
見原会長	<p>それでは、協議・報告事項に移ります。</p>
書記	<p>(書記より諸報告)</p> <p>(報告後に情報交換)</p> <p>以上をもちまして、第2回総会を終了します。ありがとうございました。</p> <p>終了 午後5時00分</p>

農業委員会等に関する法律及び諸塚村農業委員会会議規則の規定によりこの議事録を作成し、会議内容に相違ないことを証するため署名押印する。

令和4年7月13日

議長(会長) _____

5番委員 _____

6番委員 _____